

## 家畜衛生情報

### 沖縄県で CSF(豚コレラ)が発生しました (52、53 例目)

1月8日、沖縄県うるま市の養豚農場において、全国 52 例目となる CSF の患畜及び 53 例目となる CSF の疑似患畜が確認されました。

長野県では、適切なワクチン接種に努めておりますが、各養豚農場においては引き続き CSF を侵入させないため、農場へ出入りする車両や人等の消毒体制を再確認するなど、**飼養衛生管理基準の徹底**と**異常豚の早期発見・通報**をお願いします。

#### 52 例目

発生概況	発生農場：沖縄県うるま市の養豚農場 <b>393</b> 頭飼養 (関連農場を含め 1 戸 2 農場の <b>825</b> 頭が防疫措置対象)
経緯	1月6日 農場において飼養豚が死亡しているとの報告を受け、家畜防疫員が立入検査を実施 1月8日 県の立入検査の結果、CSF の疑いが生じたため、国で遺伝子解析を行ったところ、CSF の患畜と判明

#### 53 例目

発生概況	発生農場：沖縄県うるま市の養豚農場 <b>921</b> 頭飼養
経緯	1月7日 52 例目の CSF 発生農場に隣接する農場において、家畜防疫員が立入検査を実施 1月8日 県の遺伝子検査の結果、CSF の疑似患畜と確認

これまでの CSF 発生状況：全国 53 事例 (防疫措置対象：90 農場、4 と畜場、155,384 頭)

#### このような症状があったら通報を！

- 耳翼、下腹部、四肢等の紫斑
- 同一畜房内において一定期間（1週間程度）で以下のいずれかの症状が増加
  - ① 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退 ② 便秘、下痢 ③ 結膜炎（目やに）
  - ④ 歩行困難、後躯麻痺、けいれん ⑤ 削瘦、被毛粗剛、発育不良 ⑥ 流死産等の異常産の発生
  - ⑦ 血液凝固不全に起因した皮下出血、皮膚紅斑、天然口からの出血、血便
- 同一畜舎内において、一定期間で複数の繁殖豚又は肥育豚が突然死亡



家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	県庁家畜防疫対策室	026-235-7232